

合唱を中心に、オペラ、オーケストラ、吹奏楽と幅広く活躍。

1998～1999年、尾上和彦作曲オペラ「ブッダ・ギータ」「藤戸」で副指揮者、いずみホールにおける「8月の祈り」オラトリオ「鳥の歌」で合唱指揮。その他、モーツァルト「レクイエム」、エルガー、ヴェルディ作品等で大阪シンフォニカー交響楽団（現、大阪交響楽団）と合唱指揮として共演。オーケストラを伴う大規模な合唱作品も多く手がけ、これまでに、愛知室内オーケストラ、奈良交響楽団、やまなみグリーン管弦楽団等を指揮。2010年国民文化祭京都プレイベント少年少女合唱フェスティバルにおいて特別講師および合同演奏を指揮。2011年けいはんなフィルハーモニー管弦楽団定期演奏会、ブラスの祭典 in 伊賀に客演指揮者として招かれる。

また、源田俊一郎編曲琵琶湖周航の歌（合唱団かやの樹委嘱）、石若雅弥作曲混声合唱と弦楽オーケストラのための「生きる理由」（上野合唱団委嘱）、石若雅弥作曲ピアノと混声合唱のための「生きる理由」（合唱団Rinte委嘱）、石若雅弥作曲無伴奏混声合唱曲集「風のマーチ」（合唱団Rinte委嘱）など新曲の初演も手がけている。

これまでに、全日本合唱コンクール連続金賞など全国的に注目を集めてきた合唱団「うたおに」の指揮者（1989～1997）、上野合唱団（伊賀市）音楽監督（2001～2016）、Vocal Ensemble Sweet（伊賀市）指揮者（2006～2016）、Soave（名張市）指揮者（1994～2017）等を務める。現在、合唱団Rinte（木津川市）常任指揮者（1996～）、Ensemble Clair,Kyoto（京都市）音楽監督・指揮者（2016～）、Ensemble Kiika（岐阜市）音楽監督（2012～）、混声合唱団マンダラー（名張市）指揮者（2014～）、精華町少年少女合唱団（京都府）音楽監督（2020～）。

多くの合唱団の演奏会の客演指揮者やコンクール審査員、指揮法講習会の講師なども務める。さらに、三重県立上野高等学校定期演奏会に10年にわたって出演する等、少年少女合唱団や中学、高校、大学合唱団等の若い世代の育成にも力を注いでいる。

指揮法を小泉ひろし氏、合唱指導法・声楽を羽根功二氏に師事。

